

カナダは日本の 27 倍の国土を有し、10 州と 3 準州からなる世界で 2 番目に大きな国である。多文化・多民族共生の政策をとり、イギリスとの連邦制を離れ、20 世紀後半に英語・仏語を公用語とし、国旗や国歌を定め、新憲法を制定した人口 3600 万人の立憲君主国家である。

旅行は大西洋側のカナダ最大都市のトロントに降り、ナイアガラの滝を観光した後、カルガリーに飛び、秋のカナディアンロッキーの雄大な山脈を満喫し、太平洋側のバンクーバーから帰る旅程である。

ナイアガラ滝は世界三大瀑布のひとつ、五大湖のエリー湖からオンタリオ湖に流れるナイアガラ川にある。中洲ゴート島で二分され、アメリカ滝は直線的で幅 330m、落差 58m、カナダ滝は馬蹄形で幅 672m、落差 56m である。



アメリカ滝



カナダ滝

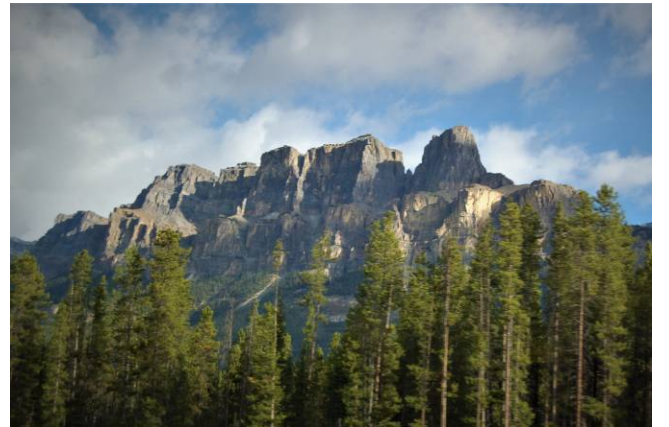
先住民はこの滝を「オングィアーラ（轟く水）」と神聖化し、崇めていた。「ナイアガラ」の由来である。1615 年にプルール（仏の開拓者）が発見、年間 1m の浸食作用があり、上流へと移動していた。発見時は 300m 下流にあり、一つの滝だった。その後、ダム completion で水量の調節と滝の裏側の岩盤の補強工事で 3 cm / 年程度の移動になっている。アメリカ滝は手前にあるため迫力があるが、カナダ滝は水煙に隠れ、全貌を現わさない。カナダ滝壺付近まで行くクルーズ船に乗る。乗船の際にビニールのカップが渡される。アメリカ滝を左に見て、カナダ滝に近づく物凄いシャワーを浴びせられ、ガラス張りの船内に逃げ込む。カメラの濡れるのを気にしながらシ

ャッターを切る。下船して川沿いにカナダ滝見物の絶好ポイントのテーブルロックに向かうが、滝のしぶきで車道まで雨が降っているようだ。結局、テーブルロックには出られなかった。その後、エレベーターで滝の裏側に降りて見物する。滝の後退を防ぐため、硬い岩盤を鉄筋などで補強するのは大変な工事であったろう。



カナダ滝に近づくクルーズ船

予想以上の厳しい搭乗審査を経て、約 4 時間の空の旅でカルガリーへ着く。カルガリーは 1988 年の冬季オリンピックを開催した近代的な都市だ。スキーのジャンプ台が眺められた。宿泊地のレイクルイーズにはバスで 320 km、国道は大陸横断鉄道と並行して走るようになる。100 両以上も繋がる貨物列車を見る。右側に氷河の浸食により荒々しい山容がヨーロッパの城を思わせるキャッスルマウンテンの山並みが見える。雲かと思ったら、山火事である。自然の火災は消火しないようである。



キャッスルマウンテン



山火事

カナディアンロッキーはアルバータ州、ブリティッシュ・コロンビア州、ユーコン準州に連なるロッキー山脈を指す。4国立公園と3州立公園からなる世界自然遺産。そそり立つ高峰と大小の滝や川、青く輝く湖、大スケールの氷河と秋の黄葉と大自然の魅力が一杯の自然である。残念ながら、秋はまだ浅く、雲の多い天候だった。

ヨーホー国立公園には、ボウ溪谷の長い年月に水で浸食された石の橋ナチュラルロックブリッジ、公園内最大のエメラルドレイク湖、カラスの足のようなクロウフト氷河、鳥が飛んでいるようなスノーバード氷河、ボウバレー氷河のボウレイク湖、秋にはエメラルドグリーンに色を変えるペイトレイク湖、と立て続けに国道93号線には見どころが満載である。



わずかに色づく国道93号線



ペイトレイク湖

カナダの秋景色はカナダ国旗のカエデの葉にも代表される。その樹液がメイプルシロップだ。春先に採れるエクストラライトは琥珀色が薄く、風味が繊細で、糖含量が豊富で最高品種となる。

コロンビア大氷原はコロンビア山(3747m)の山頂を覆う6つの氷河となって流れ出している。総面積325km²(小豆島の2倍)、氷の厚さ365mと推測されている。観光ツアーではアサバスカ氷河を訪れる。大型雪上車アイスエクスプローラー(バンツ社製)で氷原に入る。この車は重量が19.5t、直径1.5m、幅1mのタイヤが6本装備され32度の傾斜でも走行できる56人乗りだ。生

憎の雨と氷原からの風が強く寒く、写真も撮れない。



アイスエクスプローラー



強風のアサバスカ氷河

モレーンレイク湖は氷河が削り出した岩がせき止めた名前(モレーン)になっているが、岩崩によってできたようだ。湖岸を少し歩いて小高い丘に登れる。湖の後ろにはテンピークスが聳えている。この辺りはトレッキングができるが、熊(グリズリー)の居住区域でもあるので4人以上で歩かなければならない決まりがある。



テンピークスとモレーン湖

帰路のバンクーバーと一緒に勤務した医師が移住した街で、静かで美しいと聞いていたのだが、空港から市街の高級住宅街はチャイナマネーで買い占められ、マンションの建て替えて見る影もないのは残念であった。

フェリーでバンクーバー島に移る。州都ビクトリアは英国調を残した落ち着いた雰囲気があり、2004年にカナダ国家遺跡に指定されたブッチャードガーデンに咲き誇る多種の花々に心を癒された。